

笑顔！笑顔！笑顔！



みどりの学校『やる木』『げん木』『こん木』 古賀小学校は創立150周年を迎えます！

令和7年 10月14日 長崎市立古賀小学校学校だより R712号 校長 桑原 重久

10月は Qubena 活用強化月間です



子どもたちの学習用パソコンに導入されている「AI型学習ドリル Qubena(キュービナ)」ですが、活用はいかがでしょうか？宿題として出される「ワークブック」だけでなく、子どもたち一人一人の学習の進度や理解度に合わせて問題が出される優れた学習ドリルです。

このQubenaで、より多くの問題にチャレンジしようと、長崎市の全ての学校で10月を「活用強化月間」とし、古賀小学校は「1人当たり400問」を目標に取り組んでいます。ご家庭での取り組みの様子はいかがでしょうか？

10月も後半になりますが、すでに、180名程の児童が目標をクリアしています。以下に、Qubenaの期待される効果を上げてみます。

【学力向上・効率化】

【個別最適化】：AIが、お子さま専用のカリキュラムを作成。「わかる」まで戻って復習し、「得意」を伸ばします。

【つまずきの解消】：過去の苦手分野をAIがを見つけ出し、自動で解消。学年の壁を越えた復習で、基礎学力を徹底的に定着させます。

【効率的な学習】：解ける問題はサクサク進み、時間と集中力をムダにしません。紙のドリルより圧倒的に効率的です。

【学習意欲・習慣化】

【達成感】：「ナノステップ」で少しずつレベルアップ。「できた！」を積み重ね、学習への自信と意欲を育てます。

【主体性】：自分の進捗や理解度が見えるから、子どもが自ら考えて学ぶ習慣が身につきます。

【家庭学習】：丸つけや進捗管理はAIにお任せ。保護者の負担を減らし、お子さまとの会話が 증가します。

Qubenaの効果検証を行った自治体からは、「1日5分でも続ければ効果が出やすい」という報告もあります。保護者の方へのお願いです。「宿題は？勉強しなさい！」ではなく、「キュービナやってみる？」と声かけをお願いします。そしてお子さまが頑張ったことを一緒に確認し、褒めてあげてください。達成状況については、来月お知らせします。(ちなみに、昨年度、古賀小学校の子どもたちは、この一か月間に約30万問の問題を解きました。児童1人当たり、791問となり、みごと目標をクリア！することができました。) 今年もがんばれ古賀っ子！